

勇美財団研究報告書

歯科衛生士の医療的ケア児(在宅)に対する
訪問歯科診療の実態調査

2023年3月

歯科衛生士の医療的ケア児(在宅)に対する 訪問歯科診療の実態調査

研究代表 水上美樹（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック）

共同研究 吉本美枝（大阪歯科大学大学院医療保険学研究科口腔科学専攻

博士課程（後期）

鈴木厚子（東京都立小児総合医療センター）

田中 恵（愛知県医療療育総合センター中央病院歯科）

田中祐子（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック）

小坂美樹（東京小児療育病院）

調査概要

(1) 調査の目的

歯科訪問診療を行う歯科衛生士の課題や実態を把握し、医療的ケア児に対する口腔衛生管理や口腔機能への対応が適切にできる歯科衛生士の人材確保と育成に向けて資料を得ること。

(2) 調査の対象

○都道府県歯科衛生士会 5、145 名

(北海道・山形県・東京都・愛知県・奈良県・京都府・大阪府・滋賀県・和歌山県・大分県・沖縄県)

○団体に所属する歯科衛生士

- ・全国在宅療養支援歯科診療所連絡会
- ・小児在宅歯科医療研究会
- ・多摩小児在宅歯科医療連携ネット
- ・東京都多摩地区歯科医師会 (武蔵野市・府中市・三鷹市・小金井市・国分寺市・東久留米市・立川市・小平市・東村山市・西東京市・武蔵村山・昭島市・調布市・清瀬市・東大和市・狛江市・国立市)

(3) 調査方法

巻末の調査項目によるインターネット調査 (web サイトアンケートフォーム) を 3 回調査した。

(4) 倫理審査

日本歯科大学生命歯学部倫理審査委員会 (NDU-T2020-52)

(5) 調査期間

1 回目 : 2021 年 7 月 19 日 ~ 8 月 31 日

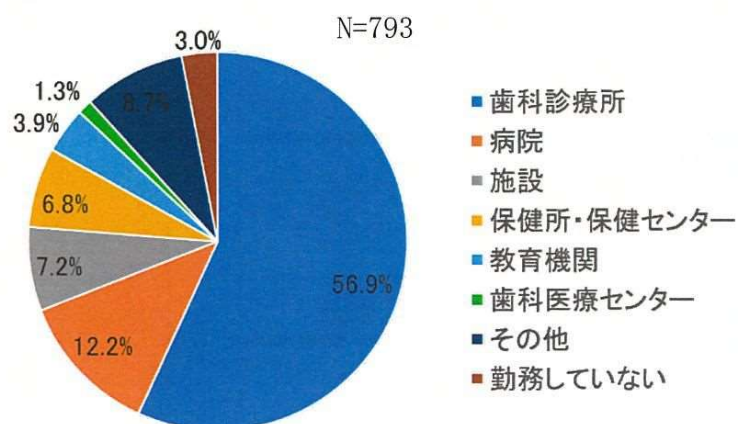
2 回目 : 2021 年 11 月 28 日 ~ 12 月 13 日

3 回目 : 2023 年 1 月 7 日 ~ 1 月 15 日

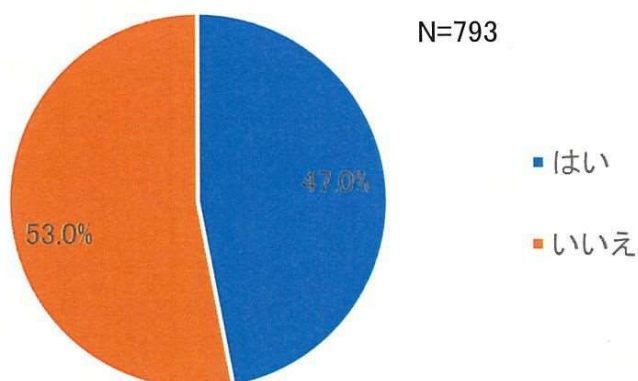
(6) 回収数

1 回目 : 793 件 2 回目 : 68 件 3 回目 : 63 件

3. 主たる勤務先を1つ選択してください



4. 歯科診療訪問にかかわっていますか

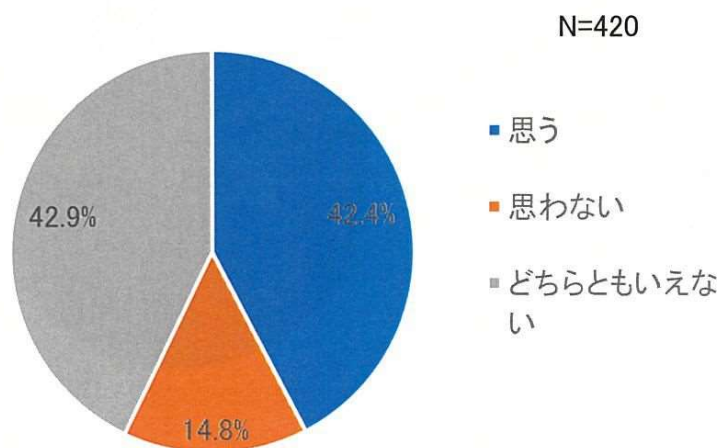


5. 訪問対象者はどなたですか（複数回答）

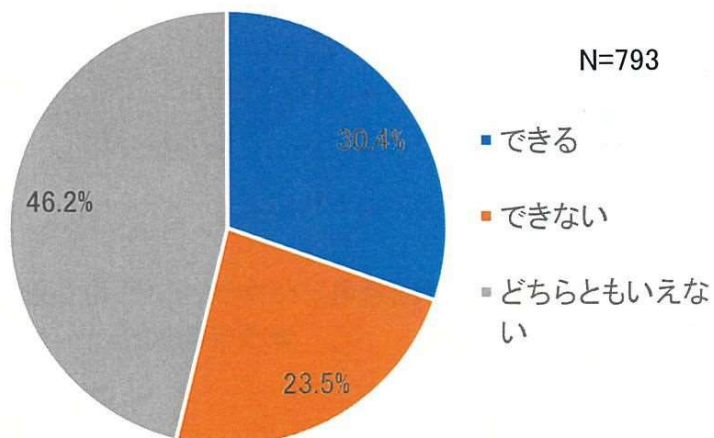
4で「はい」と回答した者



8. 将来、医療的ケア児者の歯科訪問診療をしてみたいと思いますか
4で「いいえ」と回答した者



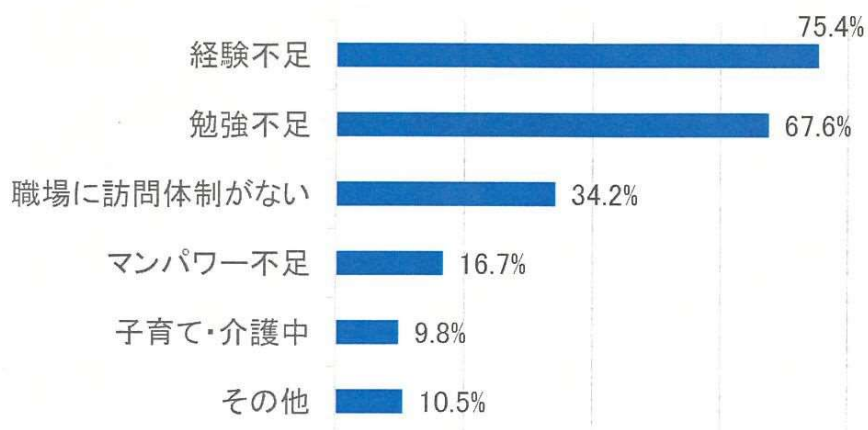
9. もし、あなたに医療的ケア児者の歯科訪問診療の依頼があれば担当
できますか。



10. その理由はなんですか（複数回答）

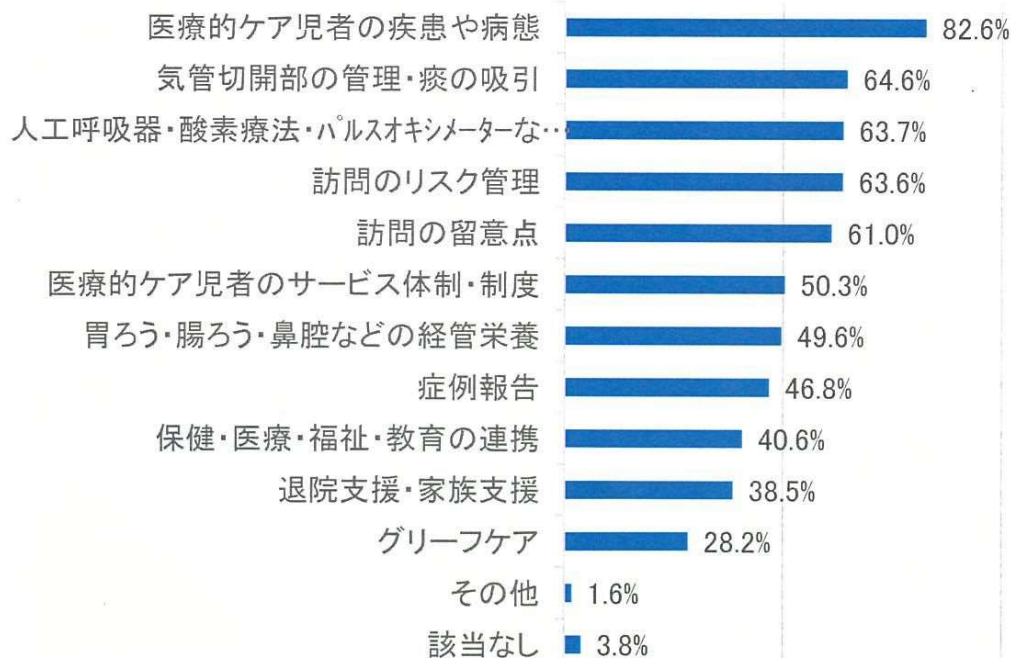
9で「できない」、「どちらともいえない」と回答した者

N=552



11. 今後、医療的ケア児者について学びたい内容（複数回答）

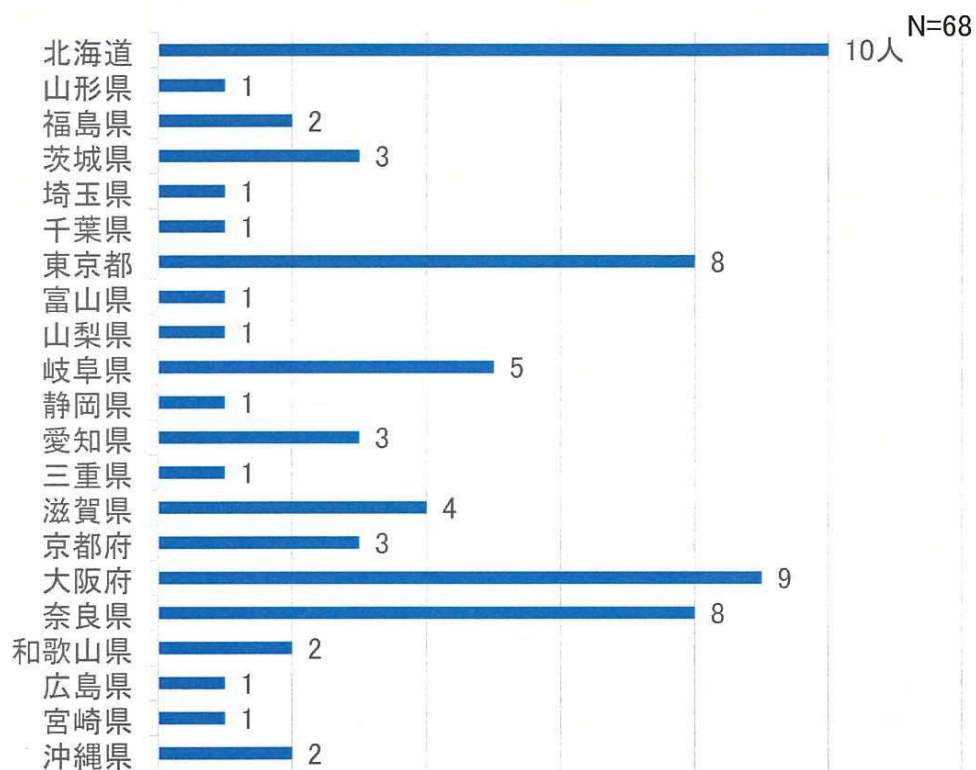
N=793



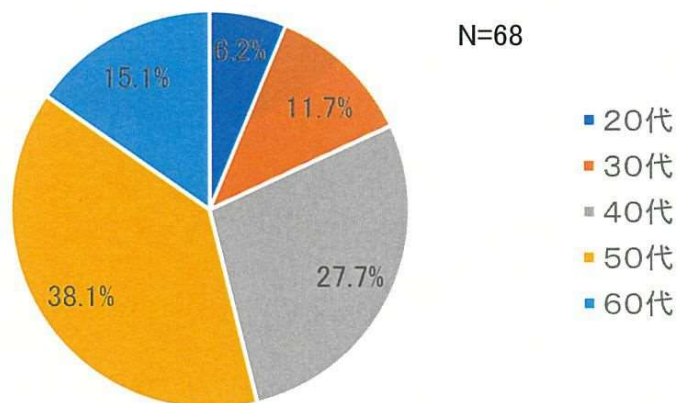
調査2回目

対象は、1回目調査において「障害児者の歯科訪問診療を行っている」と回答した者 68 名。

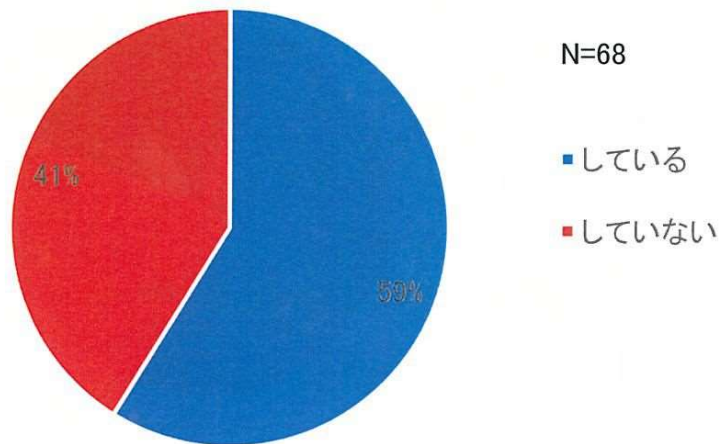
設問 1. 業務地域はどちらですか



2. 年代を選択してください

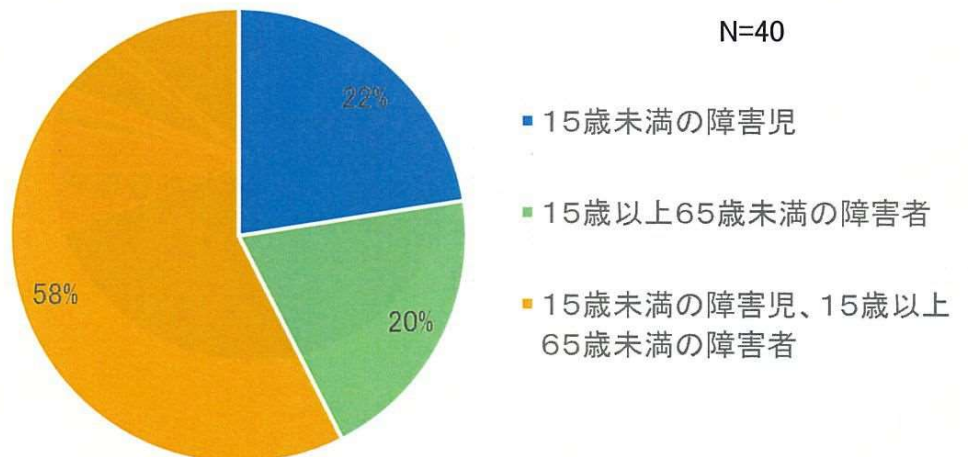


6. 現在、医療的ケア児者の歯科訪問診療をおこなっていますか



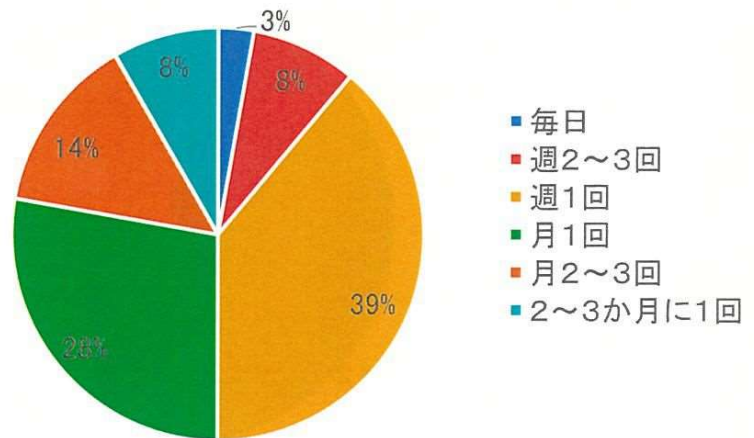
7. どのような医療的ケア児者の歯科訪問診療を行っていますか

6 で医療的ケア児者の歯科訪問診療を「している」と回答した者



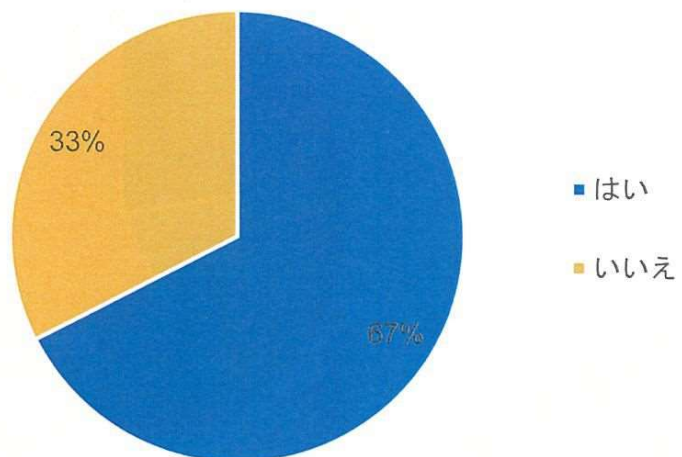
10. 医療的ケア児への訪問頻度はどれくらいですか

N=40



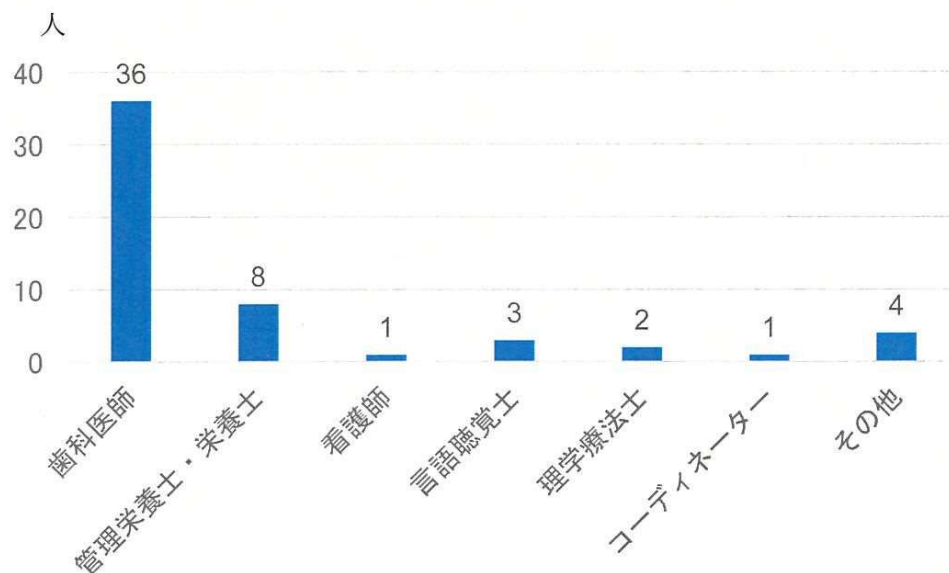
1 1. 歯科衛生士単独で訪問することはありますか

N=40



1 2. 訪問に同行する他職種を選択してください（複数回答）

N=40



1 3. 担当する医療的ケア児者は、どのような医療的ケアを必要としていますか （複数回答）

N=40

医療的ケアの内容	人数
吸引	32人
気管切開	30
経管栄養	30
人工呼吸器	21
酸素療法	16
排便管理（ストーマ・排便・浣腸）	11
導尿	4
鼻咽腔エアウェイ	4
ネブライザー	4
導尿	3
血糖測定	2
中心静脈カテーテル	2
その他（痙攣時の対応、皮下注射）	6

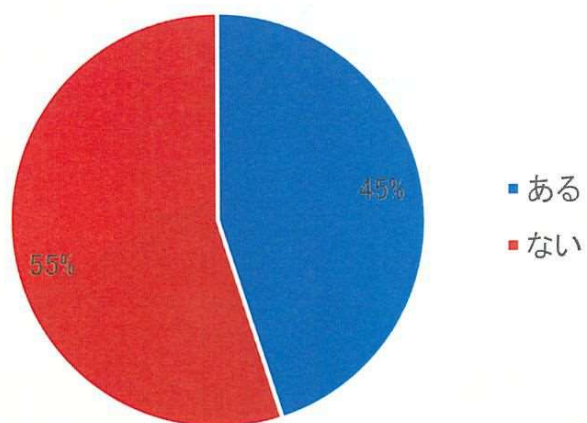
1 4. 訪問で行っている内容（複数回答）

N=40

訪問で行っている内容	人数
本人・家族への口腔ケア指導	30 人
フッ化物歯面塗布	22
歯科診療補助	19
摂食機能療法	19
バイタルチェック	18
PTC/PMTc	18
歯石除去	14
多職種への口腔ケア指導	12
栄養指導	6
喀痰吸引	3
シーラント	3

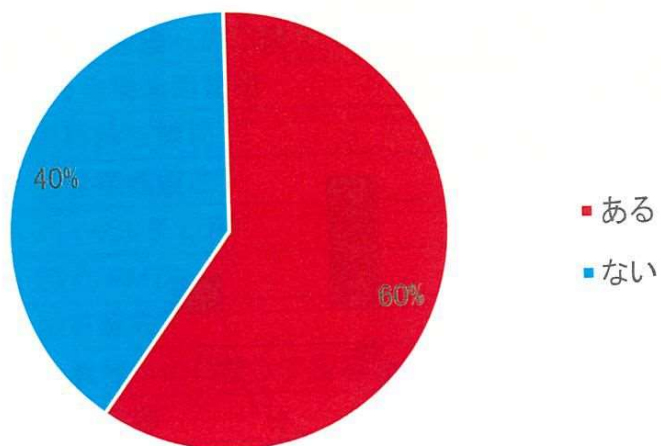
1 5. 退院時カンファレンスに参加したことがありますか

N=40



18. 医療的ケア児者の訪問で困っていることはありますか

N=40



19. 訪問で困っていることは何ですか（複数回答）
18で「ある」と回答した者

N=24

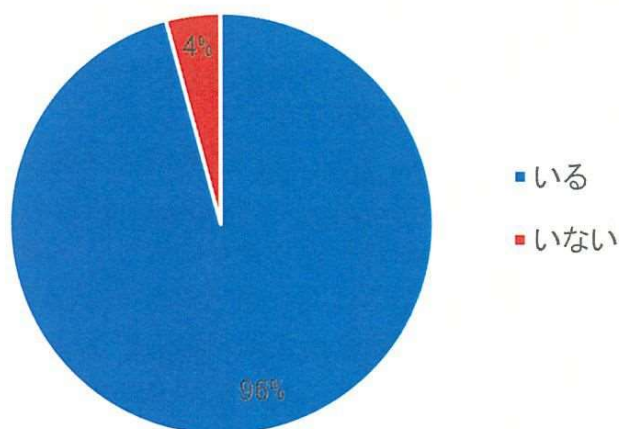
内容	人数
主病の理解	10人
周辺機器の理解	8
患児とのコミュニケーション	6
家族とのコミュニケーション	4
歯科医師に関すること	4
他職種に関すること	4
病院・施設と在宅の情報共有	5
訪問におけるリスク	5

20. 19の困っていることについて詳細を記入してください

- ・誤嚥リスクがあるが、家族はお楽しみにでも経口摂取を望んでいる。どこまでお楽しみをすすめるか、歯科医師に相談できない。
- ・医療ケア児の場合、急変時に的確な対応ができるかどうか不安。
- ・歯科医師から丸投げされている状態
- ・家族（母親・祖父母）が外国籍の方で、予約をとっていても当日留守であったり、伝え方が難しいことがある。訪問看護と主治医が知り合いなので、そちらから様子を聞くことがある。
- ・多職種での情報共有 重身の患児の思いを推察するのが難しかったりすること。
- ・難病と共に自閉症もあるので、コミュニケーションのとり方を常に考えている。
- ・口の機能について研修不足
- ・口腔ケアの重要性の理解がまだ歯科業界以外ではあまり注目されていないこと。
- ・泣かれたり、引っかけられたりします。

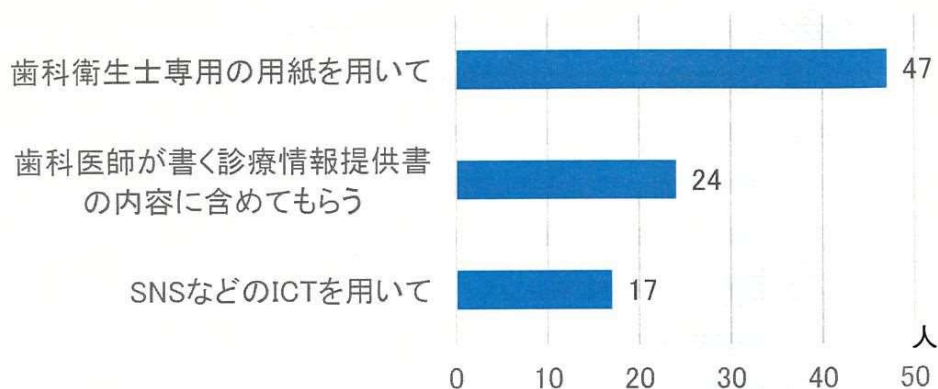
21. 医療的ケア児者にかかわる際に、相談できる人はいますか

N=24



15. 14で「ある」を選択した方のみご回答ください。口腔ケアの情報提供の方法を教えてください（複数回答）

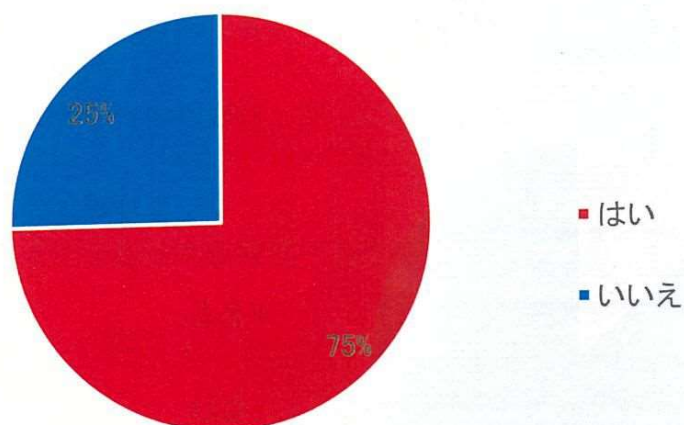
N=58



その他：手書きのメモ、メモ用紙に書いて居室に掲示、介護施設職員への勉強会、口頭で指示、電話連絡、連絡ノート、ワーカーさんへ直接指導、施設の口腔ケア会議

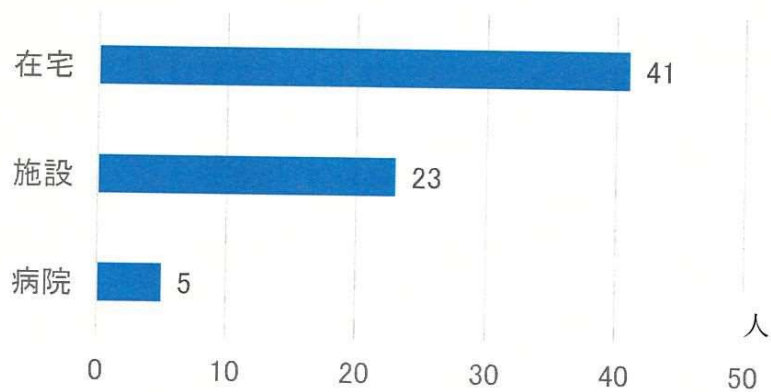
16. これまでに、訪問で不安や心配事がありましたか

N=63



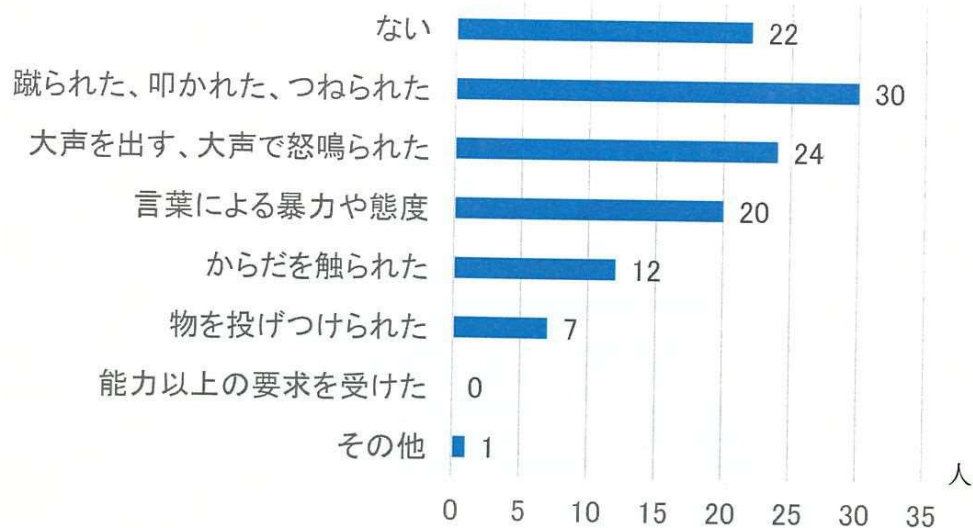
17. 16ではいと回答した方にお伺いします。不安や心配事が起きた場所は、どこですか（複数回答）

N=47



18. これまでに患者本人からハラスメントを受けた事がありますか（複数回答）

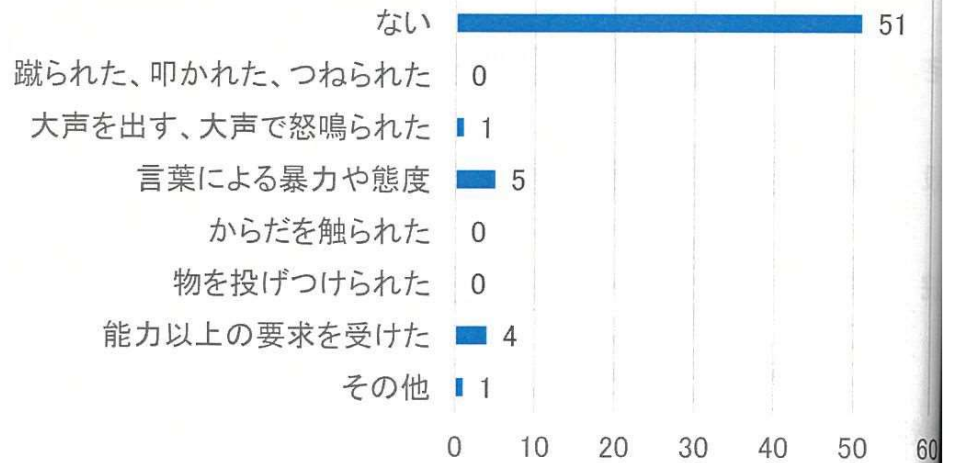
N=63



その他：唾を吐かれた、手を噛まれそうになった

19. これまでに患者家族からハラスメントを受けた事がありますか
(複数回答)

N=63



その他：宗教の勧誘

20. 18、19の内容について誰かに相談しましたか

N=43

